

第1学年社会科学学習指導案

日 時 平成27年11月9日(5校時)
 学 級 金ケ崎町立金ケ崎中学校1年3組
 男子15名 女子16名 計31名
 授業者 教 諭 小澤 園子

1 単元名

第1編 第3章 世界の諸地域

5節 南アメリカ州 一開発の進行とその影響— (新しい社会 地理 東京書籍)

2 単元について

(1) 教材について

本単元は、学習指導要領の内容の〔(1) ウ 世界の諸地域〕「世界の諸地域について、以下の(ア)から(カ)の各州に暮らす人々の生活の様子を的確に把握できる地理的事象を取り上げ、それらを基に主題を設けて、それぞれの州の地域的特色を理解させる。」に基づいて設定したものである。本時に学習する「南アメリカ州」においては、「1 南アメリカを概観し、基礎的・基本的な知識を身に付けること」「2 南アメリカの自然環境の特色とそれらを利用して暮らす人々の生活について理解すること」「3 南アメリカ州の地域開発と環境の変化の関わりについて考察すること」の3つを主な内容としている。

本単元である南アメリカ州では、植民地時代の影響が現代でも色濃く残っており、多民族が共存し多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた。また、多くの国々が近年までモノカルチャー経済から脱却できなかったため、国内の地域的な経済格差の問題、貧困問題などの問題も残っている。しかし、急速な経済成長を遂げた一部の国々もあり、その様子を学ぶことによって現代の南アメリカ州の新たな姿に触れることもできる。南アメリカ州は、鉱産資源や農産物に恵まれていることによって経済が大きく成長したが、それに伴って新たな貧困問題や経済問題なども生じている。日本から一番遠い州である南アメリカ州だが、サッカーのワールドカップや2016年のリオデジャネイロ・オリンピック開催を控えたブラジルをはじめ、近年メディアで取り上げられることも増加したため、南アメリカ州に対して興味・関心を持つ生徒も増え、学習に取り組みやすくなっている。成長著しい南アメリカ州だが、抱える問題は多岐にわたっており、本単元は現代の南アメリカ州の実態に迫る内容を含んでいる。

(2) 生徒について

ア 学習アンケート (社会科授業について 1年3組 27年6月実施)

質問事項	肯定的回答の割合(%)	
	とても	やや
1. 学習課題が明示されていますか。	83.9	12.9
2. 授業を通して、何について学習するかがわかりますか。	74.2	19.4
3. 授業での先生の説明する内容はわかりやすいですか。	83.9	12.9
4. 授業における板書の内容はわかりやすいですか。	77.4	19.4
5. 授業中の課題や宿題の内容は、自分の力で解くことができますか。	54.8	38.7
6. 学習課題に対して振り返る活動を行っていますか。	54.8	35.5
7. 社会の授業に意欲的に取り組んでいますか。	48.4	45.2
8. 資料が表している内容を、自分の言葉で説明する(書く・発表する)ことができますか。	25.8	51.6
9. 学習課題に対するまとめを、自分の言葉で説明する(書く・発表する)ことができますか。	29.0	54.8

概ね肯定的な態度で数学の授業にのぞんでいることが分かる。「8 資料が表している内容を、自分の言葉で説明する（書く・発表する）ことができるか」「9 学習課題に対するまとめを、自分の言葉で説明する（書く・発表する）ことができるか」についてポイントが低く、説明や論述について苦手としていることが分かる。

イ 授業の様子

ノートをとること、話を聞くことは概ねしっかりと出来る。発言に関しては積極的な生徒は固定化されているが、自信のある問題に対しては挙手する生徒も多い。一方で資料の読み取りや論述を苦手としている生徒も少なくない。また、基礎的・基本的な知識の習得が不足しており、定着のための手立てや時間の保障が必要である。

(3) 指導について

本単元では、南アメリカ州についての学習を通して、開発と環境保護の両立が大切であることに気付かせたい。

生徒にとって南アメリカ州は、「第1章 世界のすがた」において、日本から遠い国々のあるところとして学習したことや、アマゾン川、世界遺産マチュピチュ、サッカーの強豪国など、多少連想できることはあるものの、人々のくらしや産業について深くは知らない地域であると予想される。

そこで、まず南アメリカ州について自然や文化、人々の暮らしがどのようなものか概観し、関心を高めさせたい。その後、南アメリカ州の人々がアマゾン川流域、森林、草原でそれぞれ環境をどのように利用して生活してきたのかを資料から読み取らせたい。

そして、アマゾン川における森林消失の事例から、環境問題に目を向けさせたい。しかし、環境保護と地域開発の是非を問うのではなく、地域開発の背景にある人々の暮らしや経済に目を向けさせることで、地域開発と環境保護の調和が求められていることに気付かせたい。

また学習課題に対するまとめを記述させることで、説明や表現する力を育てたい。発問や資料の読み取りに対しては、なかなか自分の答えに自信を持ってない生徒もいることから、周り交流与合作を確認し合う時間を取るなど学び合いの場面も仕組んでいきたい。

3 単元の指導目標

- ・南アメリカ州の自然環境、生活文化の特色や産業の特色を概観する中で、南アメリカ州の変化、特に開発の進展に興味を持つことができる。 【社会的事象への関心・意欲・態度】
- ・南アメリカ州では、人々が環境をどのように利用しながら生活してきたのか、それぞれの土地の産業を中心に説明することができる。 【社会的な思考・判断・表現】
- ・南アメリカ州の自然環境や生活文化について資料から読み取ることができる。 【資料活用の技能】
- ・南アメリカ州では地域開発の進行により自然環境が破壊されているという事実から、地域開発と環境保護の両立が求められていることに気付くことができる。 【社会的事象についての知識・理解】

4 単元の評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
南アメリカ州の自然環境、生活文化の特色や産業の特色を概観する中で、南アメリカ州の変化、特に開発の進展に興味を持つことができる。	南アメリカ州では、人々が環境をどのように利用しながら生活してきたのか、それぞれの土地の産業を中心に説明することができる。	南アメリカ州の自然環境や生活文化について資料から読み取ることができる。	南アメリカ州では地域開発の進行により自然環境が破壊されているという事実から、地域開発と環境保護の両立が求められていることに気付くことができる。

5 指導と評価の計画（3時間）

時	学習内容	観点				評価規準
		関	考	技	知	
1	1 南アメリカ州をながめて（p. 83～85） 南北に長い大陸 交じり合う人々と文化 都市と産業の発達	○			○	・南北に長い大陸の自然、交じり合う文化、都市と産業の発達などの特色を概観し、理解している。 （知識・理解） ・南アメリカを概観する中で、環境の変化に関心を持ち、その過程を意欲的に追究しようとする。 （関心・意欲・態度）
2	2 自然環境と共生する人々（p. 86～87） アマゾン川とくらす人々 森林でくらす人々 草原でくらす人々		○	○		・南アメリカの自然環境の特色を、様々な資料の関連付けから読み取っている。 （技能） ・南アメリカの特徴的な地域である、①アマゾン川、②森林、③草原の各地域でさかんな産業を説明している。 （思考・判断・表現）
3 本時	3 開発の進行とその影響（p. 88～89） アマゾン川流域の地域開発 地域開発と環境保護の課題		○	○		・アマゾン川流域の自然環境の変化を、様々な資料から読み取っている。 （技能） ・アマゾン地域の地域開発や、それによっておきた環境問題の背景について論述したり、意見交換したりしている。 （思考・判断・表現）

6. 本時の指導

（1）指導目標

- ・南アメリカ州の地域開発の進行と、それによる環境破壊の様子について、資料から読み取ることができる。
【資料活用の技能】
- ・地域開発と環境保護の両立について論述したり、意見交換することができる。

【社会的な思考・判断・表現】

（2）指導構想

本時は、南アメリカ州の地域開発の進行と、それによる環境破壊の様子について資料から読み取り、開発の実態を知るとともに、地域開発と環境保護の両立の重要性について気づき、論述することが目標である。

導入では、映像を提示することで、ブラジルの森林減少について具体的なイメージを持たせ、学習課題につなげたい。展開では、森林減少の原因となっている道路開発や牧場・畑の拡大について画像やグラフを用いて検証し、さらにだいたいの生産・輸出を例として、背景にある輸出産業としての農業について資料から読み取らせる。この時、生徒同士で意見を交換し、その内容を記述・説明することで説明や論述する力を育てたい。終末では板書を扱いながら本時で学んだことをまとめ、全体で共有するとともに、地域開発による産業の発展と環境保護のバランスをとることの必要性についても気付かせたい。

(3) 本時の評価規準

観点	A：十分満足できる	B：おおむね満足できる	C：努力を要する生徒への手立て
資料活用の技能	アマゾン川流域の森林減少の背景についての資料から読み取り、ブラジルのだいたいの生産拡大の様子と重要な輸出産業の1つになっていることを読み取ることができる。	アマゾン川流域の森林減少の背景について、地域開発と関係があることを複数の資料から読み取ることができる。	アマゾン川流域の森林減少の背景について、ポイントを示し資料から読み取らせる。
社会的な思考・判断・表現	森林減少の背景にはブラジルの地域開発があることについてまとめ、今後必要となる取り組みを考えることができる。	森林減少の背景にはブラジルの地域開発があることについてまとめることができる。	森林減少と地域開発の関連について、資料をもとに考えたことをワークシートに書かせる。

(4) 本時の展開

段階	指導内容	学習活動	指導上の留意点及び評価 ★評価 ◎手立て
導入 5分	1. 熱帯の気候の復習 2. ブラジルの森林減少の実態を提示 3. 学習課題の設定	既習事項を思い出す 森林減少の実態のイメージを持つ	・熱帯の気候と熱帯林、ブラジルとアマゾン川の位置を振り返る
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 学習課題 </div> } <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 10px;"> ブラジルの森林面積は、なぜ減少し続けているのだろうか？ </div>			
展開 35分	4. 森林減少の背景について資料から読み取らせる 森林減少の背景にあるのは、 ■道路開発である。 ■牧場・畑の拡大である 5. 地域開発の背景にあるブラジルの輸出産業について、だいたいの栽培を例に資料から考えさせる (コーヒー豆・さとうきび生産の増大も指摘する) コーヒー豆・さとうきび・だいたいの栽培や牛の飼育はブラジルの重要な産業であるが、同時に森林減少の原因ともなっている。	資料から森林減少の背景に地域開発や食料・エネルギーの増産があることを読み取る 資料から地域開発の背景に輸出産業の拡大があることを読み取る	スライド 資料 5 だいたいの生産の増加 6 だいたいの取引価格の変動グラフ) ブラジルの主要輸出品目 ◎ペアワーク ★アマゾン川流域の森林減少の背景について、複数の資料から読み取ることができる。 [資料活用の技能]

	<p>6. 急激な開発の影響について読み取らせる。</p> <p>急激な開発は、森林減少だけでなく、農地や都市に新しい問題をもたらしている。</p>	<p>資料から急激な開発のもたらす影響について読み取る。</p>	<p>☆写真「荒廃地」</p> <p>☆写真「リオのスラム街」</p>
<p>終末10分</p>	<p>7. 学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを全体とする。 ・学習課題のまとめと振り返りに取り組ませる。 <p>8. 次時の学習内容と宿題の確認</p>	<p>まとめの例</p> <p>ブラジルの森林減少の背景には、開発による農地の拡大や道路の建設がある。</p> <p>振り返りの例</p> <p>地域開発による産業の発展と環境保護のバランスをとることが今後の課題である。</p> <p>地域開発とともに、スラムや荒廃地の改善が今後の課題である。</p>	<p>★環境問題の背景や今後必要な取組について考え、論述することができる。</p> <p>[社会的な思考・判断・表現]</p> <p>・学んだことを全体で共有する。</p>

(5) 板書計画

<p>アマゾン地域の森林では、急激な森林減少が進んでいる。</p> <p>(学習課題) ブラジルの森林面積は、なぜ減少し続けているのだろうか？</p> <p>1. アマゾン地域の開発 森林減少の背景にあるのは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路建設 ・鉱山・油田開発 ・牧場 ・畑～さとうきび、だいず等 <p>↓</p> <p>地域開発</p>	<p>2. ブラジルのだいず栽培</p> <p>ブラジルのだいず栽培は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年々増加 ・大規模栽培 ・価格上昇 <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要な輸出産業 ～コーヒー豆・さとうきび・鉄鉱石も <p>↑</p> <p>森林減少の原因</p> <p>↓</p> <p>環境保護が課題</p>	<p>3. 急激な開発の影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地の荒廃→農業できない ・農産物輸出→価格不安定 ・大規模農業→失業者が発生 <p>↓</p> <p>都市のスラム拡大 =都市問題</p> <p>【まとめ】 ブラジルの森林減少の背景には、農地の拡大や道路建設等の地域開発がある。</p> <p>↓ 今後は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域開発による産業の発展と環境保護のバランスをとることが今後の課題である。 ・地域開発とともに、荒れた土地や都市問題の改善が今後の課題である。
--	---	---